

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	障害福祉サービス事業所 風		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 15日		2025年 12月 26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	2025年 12月 15日		2025年 12月 26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保護者からのニーズ把握と、保護者及び職員間での共通理解	・保護者との会話や連絡帳でのやりとりした情報は、他職員に周知している	・他職種による違う視点からの支援方法を検討する(支援に幅を持たせるため)
2	・子どもや保護者の、通所に対する満足	・毎日、支援内容について振り返りを行い、改善を図っている	・ニーズの把握と、ニーズに対する支援力の強化

3	・非常時の計画と対応	・利用者一人ひとりのケアに合わせた避難訓練時でのシミュレーションの実施	・保護者への情報発信と、個別例に対するシミュレーションの実施 ・非常時が起きた場合、保護者へ事実と対応について速やかに伝える
---	------------	-------------------------------------	---

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者や兄弟児の集いの場が持ちにくかった	・事業所が主体として保護者会や保護者、兄弟児の集いの場を十分に提供できなかった (保護者会 1回/年 継続開催あり)	新年度に行われる保護者会の継続開催や行事、フリー参観等、交流できる機会づくり、お知らせする
2	・避難訓練や計画が保護者に十分周知できていない	・年間行事予定として確実に日程を組んでいなかった ・訓練報告の発信が連絡帳のみであった	・年間行事予定に組み込み、保護者会で周知する ・SNS等で、訓練の様子等を情報発信する
3	・地域の福祉施設や子どもたちとの交流がほとんどない	・事業所内で集団もしくは個別活動に主軸を置いていた	・次年度、地域交流の計画を検討する